

InfoWorks WS Pro の新機能リスト

このトピックでは、以前のバージョンでは使用できなかった、InfoWorks WS Pro v2021.5 に新しく導入された追加機能、改良点を全て説明します。

このバージョンでは、下記では詳細に説明されていない様々な機能拡張やバグの修正も行われています。ご注意ください。

メインウィンドウのタイトルバーに環境とテナントが表示されるように

Info360.com ヘロログインする際、タイトルバーに [環境名: テナント名] といった形式で表示されるようになりました。

テストフィードダイアログの開始日時設定が7日前へ設定されるように

デフォルト設定が変更となり、[テストフィードダイアログ](#) の **End Time** が現在の日時へ、**Start Time** が一週間前へと設定されるようになりました。

Test Feed

Single Time

Time

25 5月 2021 14:59:54

Test Single Time

Time Range

Start Time

18 5月 2021 14:59:54

End Time

25 5月 2021 14:59:54

Test Time Range

☐ Show query diagnostics

☒ Show raw values (don't apply Lookup, Offset, Factor, and Filtering)

Results

| Date/Time | Result (l/s) |
|-----------|--------------|
|-----------|--------------|

需要管理エリア（DMA）サマリーレポート

新しいサービスレベルレポートとして、[需要管理エリア（DMA）サマリーレポート](#) が **結果** メニューの **グリッドレポート** メニューから使用可能となりました。このレポートは、イギリスの報告書要件に準拠するよう設計されていますが、広く適用できるものになっています。このレポートは、水圧と継続時間に閾値を設定して顧客のサービスレベルを確認するもので、閾値を満たさないイベントについてはその期間が短いのであれば、1つにまとめてしまうことが可能です。

レポートでは、閾値が満たされない程度に応じて顧客をグループ毎に集計することが可能です。影響を受ける顧客には、費用を紐づけることが可能です。

DMA Summary

シミュレーション
BlueTown

Minimum Pressure Criteria

Threshold (m) 15

Duration (mins) 30

Maximum gap (mins) 30

Report Options

Cost per property hour 22

Selected only ☐

Detailed report ☒

Select affected properties ☐

Produce Grid

← 閾値設定画面

↓ 生成された需要管理エリアサマリーレポート

| Customer | Start time | End time |
|--------------------|---------------------|---------------------|
| APTJJY8450W6WHNORB | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APTJKG8L50W6WHAOKB | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APE8978B50W5WJ40GU | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APQ03Q8B50V5WH70RU | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APE7FQ8U50U5VD50FU | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APN7FQ8U50M5VF50FU | 2010-04-20 07:30:00 | 2010-04-20 08:00:00 |
| AP2QFQ8U50V5VF50FU | 2010-04-20 00:00:00 | 2010-04-21 00:00:00 |
| APNYC8W53F5V5CG13 | 2010-04-20 07:15:00 | 2010-04-20 08:20:00 |

SQL クエリーのインポート/エクスポートが可能に

イベントファイルから SQL クエリーをインポートする あるいは イベントファイルへ SQL クエリーをエクスポートする ことで、SQL クエリーのインポート/エクスポートが可能となりました。エクスポートされた SQL クエリーファイルの拡張子は .iwq となります。エクスポートされたファイルは、SQLクエリーグループを右クリックし、「インポート」メニューから「i/o ファイルからのアイテム」を選択してインポートすることが可能です。

